

様式第3号

会 議 録

会議名 ( 付 属 機 関 等 名 )		令和5年度 第3回川西市産業ビジョン推進委員会	
事務局 ( 担 当 課 )		市民環境部 産業振興課	
開催日時		令和5年10月12日(木) 午前9時30分～午前11時25分	
開催場所		Web会議システム形式と対面形式の併用 ( 場 所 : 川 西 市 役 所 4 階 庁 議 室 )	
出席者	委員	佐々木委員長、吉田副委員長(OL)、時任委員、山本委員、木原委員(OL)、辻田委員、長濱委員、宮本委員、野原委員、西村委員	
	オブザーバー	藤森氏、九鬼氏	
	事務局	市民環境部岡本部長、人見副部長、産業振興課田中課長、森田課長、田中主査、森本主査、松岡委託事業者 (株)地域計画建築研究所(2名)	
傍聴の可否予定		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数
		0人	
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		<p>1.開会</p> <p>2.議題 (1) 前回会議の意見対応について (2) 産業ビジョン計画案について (3) その他</p> <p>3.閉会</p>	
会議結果		別紙 審議経過のとおり	

## 審 議 経 過

事務局	<p><b>1 開会</b></p> <p>定刻になりましたので、ただ今より、令和5年度第3回川西市産業ビジョン推進委員会を開催いたします。</p> <p>本委員会はオンラインと対面の併用で開催しております。オンラインで参加の方は、発言の際はミュートを解除していただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、対面での参加いただく方は、マイクの設定をオンにしてから発言されるよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>次に本委員会は、委員長と委員10名が出席し、委員会規則による定数を満たしておりますことをご報告いたします。</p> <p>また、専門的見地よりご意見をいただくため、2名のオブザーバーにご出席いただいております。</p> <p>なお、会議録の作成のため、当会議を録画・録音いたします。会議録の作成後、速やかに削除いたしますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、お配りしております資料の確認をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 資料確認 &gt;</p> <p>それでは、次第2の議題に移らせていただきます。</p> <p>ここからの進行は、佐々木委員長、よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p><b>2、議題</b></p> <p>本日も前回に引き続き、早朝から集まいただきありがとうございます。本推進委員会も第3回を迎えまして、皆様のお手元でございますように、産業ビジョンの素案が出てまいりました。ご討論をよろしくお願いいたします。</p> <p>では、次第に沿って進行を進めてまいります。前回の会議では、後期産業ビジョンにおける成果指標や計画の体系及び主要施策について検討を行っていただきました。その後、市長にも参画いただき、川西市の産業について意見交換しました。</p> <p>本日は、前回会議でいただいた意見、提案への対応と計画の体系及び主要施策を落とし込んだ産業ビジョンの計画案についてご検討いただく議題がメインです。</p> <p>次回、11月9日に予定している第4回の会議では、本日の議論を踏まえたうえで、答申案として提示できるよう予定を組んでおります。</p> <p>本日は11時30分までを予定しておりますので、円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。</p>

	<p>それでは議事（１）に入らせていただきます。</p> <p><b>議題（１）前回会議の意見対応について</b></p>
委員長	<p>議題（１）前回会議の意見対応について、前回会議で皆様からいただいたご意見・ご提案への対応方針について事務局案としてまとめられています。資料１に基づいて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>&lt;資料１について説明&gt;</p>
委員長	<p>ありがとうございました。ただいま、前回いただいた意見に基づき、その対応を提示していただきました。ご質問、ご意見等ございますか。お気づきの点や委員の皆様が出された意見に対する回答について、もう少しこのような答えを望んでいた等ありませんか。</p>
委員	<p>基本的なことをお聞きしますが、ビジョンの計画期間はいつからいつまでだったでしょうか。</p>
事務局	<p>令和６年から令和９年になります。</p>
委員	<p>SDGsは2030年の目標なので、そこがこのビジョンと対応するのか少し気になっています。いずれにしても、SDGsの次を意識しつつ、確定しているものではありませんが、サーキュラーエコノミーやSWGs（Sustainable Well-being Goals、「Sustainable Well-being for all」という考え方）という概念も出てきているので、そうしたこともビジョンにインプットしておけば、より先を見据えたビジョンができるのではないかと思います。</p> <p>DX化の推進については、どのように状況や需要を探るイメージをされていますか。商工会と協力して事業承継のアンケートは実施されることになっていたと思いますが、それと同じようにするのか、事業承継のアンケートにチェック項目を設けたり、別にヒアリングをするなどしなければ、状況把握ができないと思います。アンケートを取るなら一緒にやったほうがいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>DXについては、今後、商工会の各部会にヒアリングを行いますので、そこで確認します。また、事業承継のアンケートをするのであれば、DXと２種類するのではなく、事業承継に加えてDXの項目を入れるなど検討します。</p>
委員長	<p>DXに関しては、事務局から回答をいただきましたので、そのような方向で加えていただければと思います。</p> <p>産業ビジョンの時期的な問題で、SDGsとの関連を考えると、時間軸が長くなります。このビジョンは2027年を見据えていますので、その先までになると守備範囲を超えるかもしれませんが、SDGsとの関連性はまたご提示いただければと思います。</p> <p>ありがとうございました。その他はいかがでしょうか。</p>

委員	<p>事業承継について、商工会にヒアリングされるとのことですが、初期の頃の資料にあったかもしれませんが、川西市内の事業者のうち、どの程度が商工会の会員なのかお聞きします。その上で、そこから漏れている方の事業承継の可能性を把握するためにはどのようなことを考えられていますか。また、別紙3の農園について、これは区画数に対して契約者数が少なく見えます。運営等がわかっていないので見方がわからないのですが、これは市外の方も契約できるということで活用されているのか、もしくは区画が余っている状況なのか、お聞かせいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>商工会は1300事業者が会員となっており、漏れている事業者数は市としては把握しておりません。市内では3761の事業者登録がありますので、2400は商工会に入っていないと思います。そこにはアンケート等、何らかの方法で調べて報告したいと思います。</p> <p>市民農園の区画数については、市内3カ所の農地の分になりますが、市外の方も申込はできます。また、市で運営しているところは結構埋まっていますが、JAが行っている矢間農園については、現在、区画が結構余っている状況になっています。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。その他はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>市民の就業率について、2つ質問があります。プロロジスパーク猪名川はすでに稼働していると思います。1000～1500人の雇用見込みだったとのことですが、実際の数値はわかるでしょうか。あとは、感覚的な部分になりますが、北摂エリアで事業を行っているものとして、新たな企業立地で市民の就業率が上がるのかどうかという不安があります。カニバリゼーション（就業者の奪い合い、共食い）が起こる中で、物流センターができることによって、既存の市内企業に勤められている従業員さんがどれくらい新たな事業所に移動する可能性があるのかがわかれば、私どもも参考になるかと感じます。</p> <p>質問は、見込みに対する実際の数値が見えているかどうかをお聞きしたいということです。</p>
事務局	<p>猪名川町の事業につきましては把握できておりません。また、市内の現在の就業率が34.21%で、そこから転職が生じるのかという点ですが、最近の物流業界ではオートメーション化も進んでおり、どのような事業運営になるのかははっきりしていない中、今のところは理論上の数値として1.7%の雇用創出ができるのではないかと期待値を示しています。</p>
事務局	<p>労働者の食い合いが起こるのではないかとこの部分は、非常に重要な観点かと思えます。産業ビジョンで労働力不足に言及できていないと感じていますので、そのような観点もどこかへ追加しなければならないと考えております。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。今のご意見はこれまであまり触れていなかった点であり、労働力不足問題はタイムリーでこれから一層厳しくなりますし、特に2024</p>

<p>事務局 委員長</p>	<p>年の物流問題にも関わりがありますので、外せないことかと思えます。ご意見、ありがとうございました。</p> <p>就業率の1.7%については、算出試算値が1.78%で他の数字は繰り上げて出されているものが多いので、なぜ1.8%にされないのかお聞きしたいです。切り捨てにされている理由は何でしょうか。</p> <p>深い意味はございません。</p> <p>他は切り上げが多いことと、プロロジスパーク猪名川でも1000～1500人と幅があるので、1.8%の方が上振れ分も捉えられるのではないかと思います。次回までにご検討ください。</p> <p>その他にご意見はいかがでしょうか。Zoomでご参加に委員の皆様はいかがでしょう。</p>
<p>委員</p> <p>事務局</p>	<p>農業産出額については、表現が難しいと思います。指標としても問題ないかと思いますが、産出額をどのように捉えるかは難しいのではないのでしょうか。例えば、農福連携を進めれば産出額をどのように考えるのか、あるいは家庭消費分は産出額に含まれないのかなど、見えない産出額もあると思います。それをどのように捉えるのかにも注意しながら、指標を評価することが重要だと思います。また、市民農園や市民ファーマーの現状を別紙にまとめられていますが、これをどのように市民の方に見ていただくかも重要で、この資料では581区画ある中で契約者が3名しかいないように見えます。区画が余っているようなイメージで見せていくのか、それともたくさんの方がそこで産出し、直売所とも連携していて、誰が作っても簡単に売ることができる、という見せ方をするのか、それだけでも市民農園のあり方は変わってくると思います。数値として見せることも重要ですが、川西市として農地をどのように活用すれば、どのようなメリットがあるのかまで合わせて見せることができれば、農地の活用にもつながっていくのではないのでしょうか。</p> <p>次は産出額及び指標に関するところで、8番目の農福連携は矢問農園や市民農園にも関わるかと思いますが、「矢問農園のあり方を考える研究会」は農業関係者もしくはまちづくりの関係者がメインになっています。農福連携も検討するのであれば、福祉関係の方も入れた会を改めて立ち上げる必要があるのではないのでしょうか。特に農地が余っており、障がいを持つ方々にも関わっていただくというのであれば、運営するのは事業所でなくてもよく、特別支援学校なども可能性として考えられると思います。従って、農業者だけで考えるのではなく、多様な方々に入っていただき検討することは重要なのではないかと思います。</p> <p>少し整理させていただきます。市民農園というのは、市民もしくは市外の皆さんに使っていただくところで、あくまでも市が把握している市民農園です。実際には民間企業や個別農家でされているところもあり、それらはここには含まれていません。潜在的にそのような活動をされている方はもっと多いと考えています。</p>

<p>委員長</p>	<p>市民ファーマー制度というのは、調整区域内のいわゆる耕作放棄地になりそう なところ、あるいは継承者のいない農地を借り上げ、手を上げていただいた農業 経験のある方に市民ファーマー制度へ登録いただき、農業に従事していただくも ので、市民農園と直接の関連性はありません。そこはご理解いただきたいと思 います。</p> <p>今いただいた意見は今後の展開に関わってくると思いますので、農福連携につ いて多様な主体が関わるような研究会については、宿題としてご検討いただけれ ばと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>「矢問農園のあり方を考える研究会」はJAが所有者から借り上げて運営され ていますが、その契約期限がまもなく切れる状況で、今後どうしていくのかも含 めて検討する場です。一方、農福連携については、市の障がい者施策を担う担当 課があり、矢問農園で農業に従事するNPO法人百生一輝さんのようなところと連携 して実施します。ただ、そのような担い手がまだ百生一輝さんしかいないため、 新たな担い手を増やしていかなければならない状況です。あくまでも、農福連携 はこれから動き出すという認識です。</p>
<p>委員長</p>	<p>前半にいただいたご意見は、私の解釈では、量的な部分だけを示すのではなく、 質的・内容的な部分を産業ビジョンの中でどのように提示できるのかという意見 だったかと思います。難しいことですが、チャレンジできそうなら、次回に向け てご検討いただければと思います。</p>
<p>ワーカー バー</p>	<p>他によろしいでしょうか。</p> <p>2点あります。1点目は、資料1 - 4ページの「起業」で、主要施策は「起業 と創業に向けた人材の発掘・育成」となっているのですが、「起業」と「創業」 を並べる意味があるのかが気になりました。2点目は資料1 - 3ページ目の「ビ ジネス交流スクール」で、スキルマップはあればいいかと思いますが、作って終 わる可能性もゼロではないと思います。プラットフォームができて運用が難し く、動くのは最初だけで、運用されない可能性を感じます。他のまちでも大量に 積み重ねられた資料を見たことがあります。危険な匂いも感じるので、やり方を考 えるべきではないかと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>1点目にいただいたご意見については、第2議案でビジョン案の議論を行いま すので、そこで合わせてご説明いただければと思います。</p> <p>2点目には、私も最後に触れようかと思っていました。「スキルマップが登録 できるプラットフォームは…」は、今回のビジョンにおいても重要なポイントの ひとつになりますので、できれば委員の皆様から、提案シートで次回に向けてご 提案などをいただければと思います。ビジョンを精緻化していくためにも、宜し くお願いします。</p> <p>産業ビジョン計画案の検討も議題にありますので、第1議案はこれによろしい でしょうか。</p>

委員	- 特になし -
	<b>議題(2) 産業ビジョン計画案について</b>
委員長	それでは、議題(2) 計画案について、事務局より説明をお願いします。
事務局	< 資料2 基本方針1について 説明 >
委員長	ありがとうございました。それでは質問、意見等いただきたいと思いますが、まず、先ほど意見のあった47ページの「起業」と「創業」の並列の意味は何でしょうか。48ページ以降にも、創業という言葉は出てこないようですが。
事務局	新たな仕事を創出することを、創業として入れさせていただきました。
委員長	いかがでしょうか。私も少し違和感があります。
ワガザバー	言葉の意味は調べて定義づけたほうがいいと思います。特別にこれといった意味がなければ、わざわざ考えさせてしまうようなことをしなくてもよい気がします。創業の意味をどこかに記載すればいいのかもしれませんが、私たちがわからないのに、他の人にわかるのかなと思います。ネットで調べると、創業は過去のことを示すようなことが書かれていますが、どのような違いがあるのかわかりにくいと思います。
事務局	起業と創業は似たような言葉になってしまいますので、ここは考えさせてください。
委員長	明確な使い分けがあるなら大丈夫だと思いますが、よろしくをお願いします。その他はいかがでしょうか。
ワガザバー	シェアリングエコノミー導入への研究や交流を行うというのは、かなり難しいと思うのですが、例えばどういうことが考えられるでしょうか。また、それを行うためのビジネス交流スクールと決められてしまうのでしょうか。あまりそういうイメージはなかったのですが。
事務局	例えのような形で記載しています。ビジネス交流スクールにはいろいろなものがあり、自分の持つスキルのシェアリングというケースもあるため、このように記載しています。
事務局	確かに事業展開の方向性でこのように書いてしまうと難しいと思います。まだ具体的な事業を決めているわけではありませんので、そのあたりは柔らかな表現にしていく方がいいと考えています。この部分にも手を入れたいと思います。ビジョンでは、事業として求められている方向性を書くべきで、この事業をやると書くものではないと考えています。全体的に、今後はこのような展開が求められる、という書きぶりに直した方がいいと考えています。こうした事業を実施することを市として決めているわけではなく、そのあたりは明確にしておかなければ

	<p>ならないですし、改めさせていただきます。</p> <p>加えて、第6次総合計画も現在、策定しているところです。これまで総合計画では事業を細かく書いていましたが、今回は方向性のみを示すものになりました。個別計画はそれを受けることとなりますので、基本的に総合計画の書きぶりに合わせた形で修正を求められています。</p> <p>また、例えばコラム的なものなどは基本的に資料編に移して、本編はビジョンで目指すところと、どういう展開が求められるのかをシンプルに書く形に改めさせていただきます。その点では大幅に構成が変わる可能性がありますので、できるだけ早く皆様に送らせていただき、改めてご検討いただきたいと思います。</p>
委員	<p>コワーキングスペースについて、市として支援しているのは「PIVOT川西」だと思いますが、畦野駅前にも新しくコワーキングスペースができていますし、シェアオフィスもできています。「PIVOT川西」を市が支援しているから、あるいは中心市街地だからということでコワーキングスペースに位置付けて支援していくのか、ビジネス拠点として他のところも加えていくのかで、書きぶりが変わってくるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>「PIVOT川西」を支援してきた経緯ですが、川西市にコワーキングスペースがなかったため、県の補助金と合わせた協調補助の形で事業者を募集し開設しました。その後、市が助成していないコワーキングスペースがあちこちでできてきました。そうしたことも把握した上で、増えてきたコワーキングスペースが有機的に機能していくような支援が求められると思いますので、書きぶりを変更したいと思います。貴重なご意見をありがとうございます。</p>
委員長	<p>続けて貴重なご意見をいただきました。前回から時間の短い中で内容を変更し、また重点施策として新たに入ってきている部分もあって、ご意見のように少し限定的な書きぶりになっている部分もありますので、包括的に捉えられるように記載していただければと思います。</p> <p>その他はいかがでしょうか。次に進めさせていただいてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>- 意義なし -</p>
委員長	<p>では、事務局より続きの説明をよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>&lt; 資料2 基本方針2について 説明 &gt;</p>
委員長	<p>ありがとうございました。それでは、ご質問、ご意見をお願いします。</p>
事務局	<p>まだ完成した状態ではないという認識で、補足的な話をさせていただきたいと思いますが、現在、市街地活性化の取組が進んでおり、いろいろなイベントが開</p>



	<p>催されるようになってきました。中心市街地活性化協議会の主催でイベントを開催してきましたが、自発的な市民の取組も増えており、かなり多くのイベントが休祝日を中心に開催されています。ただ、それが商売に結び付いているかという と、まだそこまでは至っていません。この賑わいをさらに購買などにつなげていく動きが必要で、課題だと認識しています。それを前提にご意見をいただければ と思います。</p>
委員長	<p>補足説明をいただきましたが、ご質問、ご意見等、ありますか。</p>
副委員長	<p>基本方針1にも関わることですが、新しく会社をつくるのであれば起業も創業 も同じ意味で使えて紛らわしいですが、既存事業者が新規事業創出みたいなこと をする場合を「創業」としているのかと思っていました。川西市で起業すると言 った時に飲食店やサービス業が多いという情報がありましたので、そこを支援す るという話と、中心市街地の飲食店や賑わいを生み出しているところで開業を支 援するというのは、オーバーラップするように聞こえました。逆にどういう方が これまで起業支援の取組に参加されたのか、教えていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>起業支援としては、女性起業塾を開催しており、もうそろそろ10年になります。 今回、中心市街地で起業しようとされる方は、女性起業塾でもプレイヤーとして 活動しています。また、ウーマンクリエイトというサークル活動もあり、主にそ の2つを行っています。</p>
副委員長	<p>基本方針1と2の内容は重なっているということを前提としていいでしょう か。</p>
事務局	<p>重なる部分は多いと考えています。中心市街地の新規出店と中心市街地以外へ の新規出店の両方があり、どちらにも補助を行っています。飲食店が多いのが実 態で、空き店舗が生じた時、そこに新規出店されるケースが多くなっています。 最近の傾向を見ると、補助なしでも空き店舗は埋まってきているなど感じる一方 で、面積が大きな店舗では空いたままの状態になっているところが散見されます。 例えば、パチンコ店が廃業されて空いたままになっていたり、駅前でも廃業され たパン屋の跡地がそのまま残っているなど、地価の高いところが使われていない と認識しています。もう少し深堀したほうがいいのかもかもしれません。</p>
副委員長	<p>今の説明で理解が深まりました。産業ビジョンなので、現状の延長線で評価指 標があるのではなく、川西市産業の方向性として、何に注力して魅力を出してい くのかを明確に打ち出し、言葉にしようとしている状態だと思うので、その特徴 をもう少しわかりやすく表現した方がいいと思います。お話を聞いて、大きな企 業の誘致や開業の支援ではなく、地域に住む方々に向けたサービスなどを提供す るようなスモールビジネスを中心に支援するということだと思いました。外から お客様を取り込んでくることも目指しているとは思いますが、すでに地域に顧 客基盤があるので、そこに向けたビジネスをやり易いと思う方々が、副業でも本 業でも、新しく始めるというともいえるでしょう。すでに地域で事業をやってい</p>

<p>委員長</p>	<p>る方の支援はもちろんされていると思いますが、明確な方向性が打ち出される結果、地域外からも「こういうビジネスをやるのなら、川西市で開業するといいんじゃないか」と思ってもらえるような、特色あるビジョンになるといいと思いました。</p> <p>いただきましたご意見は2つあったかと思いますが、1つは基本方針の1と2、あるいは恐らく3と4も関わってきますが、それぞれの関連が見えるような作り方があっていいのではないかという気がします。2つ目は第1回委員会の時から多数ご意見をいただいているところで、地域（市民）の方を対象にしながら、それを産業ビジョンの中に埋め込んでいくというところです。そのあたりがわかりやすくなれば、より一層、この産業ビジョンの意味や市の目指す方向性が明確になるのではないかという意見でした。ありがとうございました。</p> <p>他はいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>先日、市長が出席された際、川西市の課題として、清和源氏とイチジク畑をどのように展開すればいいかという話をされていたと思います。清和源氏の活用に関する記載は、市長があれだけ言われていた割には付け足しのような印象で、清和源氏を観光資源として活かそうという意気込みを感じにくいと思います。川西市の歴史的な文化は恐らく多田源氏以外にないと思いますので、本来ならもっと市と連携してやるべきだと思います。以前は源氏まつりを多田神社でやっていましたが、今年は川西能勢口駅近辺で行っており、分離してしまっているように見えます。市と多田神社の連携を書くのであれば、もう少し具体的に動くべきではないかと思います。また、直接の関係はありませんが、多田神社があれだけ有名であるにも関わらず、あまり人が来ないのは、駐車場・アクセスの問題もあると思います。あの細い道を20分程度歩いて行かなければならず、駐車場もないため、川西市が清和源氏をアピールするのであれば、そうしたことも総合的にやっていく必要があるのではないかと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。産業ビジョンに関わる部分とそこから発展させていく部分の両睨みでご意見をいただきました。</p>
<p>事務局</p>	<p>清和源氏は大切に考えてきました。源氏まつりの名称を清和源氏まつりに改名し、中心市街地に持ってきたのは昨年からで、まだ定着には至っていません。一方、多田神社を多くの方に認知していただくような工夫もしていかなければならないと考えますので、追加すべきものがあれば加えたいと思います。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>他はいかがでしょうか。</p> <p>中心市街地に賑わいをつくって、次の購買につなぐところに問題があるとのお話ですが、清和源氏まつりも、マラソンも花火も一過性で終わっており、購買にはつながっていないと思います。当社もハイキングなどを主催し、最初の頃はハイカーにいろいろ買ってもらおうと工夫しましたが、なかなかお金は落ちず、そこは課題に感じています。そのことを踏まえてなのですが、三ツ矢サイダー発祥</p>

事務局	<p>の地には何もなく、アサヒ飲料も撤退しており、ここに書いても次につながらず、厳しいのではないかと思います。</p> <p>また、「キセラと川西能勢口を結ぶ形で回遊性を高める」と書かれていて、地域にお金が落ちるようにするというのはわかるのですが、絹延橋駅の乗降も増えており、それも踏まえた回遊性を考えてほしいと思います。駅名を入れてもらえると嬉しく思います。市で試験的にグリーンスローモビリティをやっていたことは知っていますが、電車を使って巡ることも検討いただきたいと思います。</p> <p>1点目、商売につながっていないところはあります。例えば、花火大会は川西市に短時間で7万5千人が訪れる状況になりますので、この時にお金を落としてもらうことを考えるのは難しいのが実情です。清和源氏まつりは、中心市街地での開催とし、キセラやアステに連動的に動いてもらい、事業者さんにも協力してもらっているので、売上に貢献できるようなものにしたいという想いは持っています。今後も様々な工夫をしていきたいと思います。一庫マラソンは里山ファンランと名称を変更し、ハーフマラソンをなくしたのですが、親子が楽しめるような要素を入れるよう工夫しています。産業ビジョンの根底に、これらをどう商売につなげるかという考え方が必要だと思います。</p> <p>絹延橋駅は確かに乗降者数が増えています。指標として有効かどうかは、これまでの推移も見ながら検討させていただきます。</p>
委員	<p>市内観光資源のブランド化に関しては、かなり限定的に書かれているように感じます。清和源氏などがあることをしっかり書くべきなのかもしれませんが、一方で、産業ビジョンはこれから先のビジョンであり、余白が必要で、ブランドはまだまだこれからも創出できるのではないかと思います。例えば、鳴尾ゴルフ倶楽部は日本最古のゴルフ場です。そういった意味では具体化させ過ぎてしまうと思の幅が狭くなってしまふので、あまり限定的にしない方がいいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>清和源氏まつりは外せないと思っていますが、他にもたくさんの資源があります。鳴尾ゴルフ倶楽部も記念誌をつくられるなど歴史のあるゴルフクラブであり、企業ではなく一般社団法人として運営されている、素晴らしい施設だと認識しています。そういうところがあるという余白は残しておく必要がありますので、できるだけ包括的な記載とすることを検討します。</p>
委員長 委員	<p>ビジョンとして方向性を示していただければと思います。</p> <p>一般市民としては、清和源氏まつりは「祭り」しかないと感じています。歴史ブームであり、伝統のあるところなのに、これではもったいないと思います。祭りはその日の都合が悪ければ見ることができません。もし他市から観光客を呼ぶのであれば、歴史ブームを生かした何らかの方法を考えるべきだと思います。今回のビジョンに間に合わなくても結構ですので、川西市は実はすごいのだ、歴史好きの方が交通の便が悪くても来たい、と思われるようなアピールを日常的にして</p>

事務局	いければと思います。
事務局	<p>ありがとうございます。市ホームページでは清和源氏のふるさととして押し出していますが、もうひとつ、何か考えなければいけないと思っています。総合計画で市民意見を募集した際、来年の大河ドラマは「光る君へ」という紫式部の話だが、源満仲も同時代の人物であるとの意見がありました。ドラマに源満仲が登場しないかと期待していますが、まだ発表はありません。そのような機会も利用しながら、もっとアピールしていきたいと考えています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。具体的に示していくことと、ビジョンとして川西市が観光やまちづくりの面で何を目指し、打ち出していくのか、そこは大事な部分であり、重ねてご意見をいただきました。</p> <p>それでは、次に基本方針3、4を説明していただき、基本方針1や2に関するご意見もあわせて頂戴できればと思います。</p> <p>では、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">&lt; 資料2 基本方針3、4について 説明 &gt;</p>
委員長	<p>ありがとうございました。それでは、基本方針3と4について、ご質問、ご意見等をお願いします。</p>
事務局	<p>商業について、DX化は記載していますが、イーコマースなどの観点は欠けているので、その部分は書き加えたいと思っています。工業は、住宅と工場が近接している川西特有の課題があり、新たに舎羅林山に何カ所かある工業用地が今後、どのように動くのかについての記載が必要だと思っています。それらは加えたいということをお知らせしておきます。</p>
委員長	<p>次回に向け、今補足のあった2点は追加されると思います。</p> <p>ご意見等、ございますか。</p> <p>私から確認ですが、60ページの評価指標は、繰り上げて目標値を設定されていますが、基本的には現状維持の数字となっています。確かに、今後の産業ビジョンは、成長ありきというのは今の時代に難しいですが、方向性のみならず、ある程度、産業の成長を目指すところを示すことが問われると思います。繰り上げることで若干の成長のように見えますが、そもそもは現状維持や持続可能性を追求する方向性が提示されているということですので、本当にそれでいいのかどうか、ここで最終確認しておきたいと思っています。事務局への確認ですが、総合計画は産業を現状維持的な方向で捉えているのか、なかなか成長は難しいけれど、やはりそういう未来像を目指しているのか、今回が最終確認になりますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>総合計画では、人口減少をベースに考えているところがあるので、右肩上がりに成長していくという絵は描きづらい状況です。一方、就業率等については、物</p>

	<p>流倉庫等がどれだけ市内総生産に影響するののかという点で、検討の余地があると考えています。そこで働く人が増えれば、食事を取るといった波及効果は当然出てくるため、そこで何らかの動きがあると思います。他市の事例も踏まえ、大規模な物流倉庫ができればこれだけ数字が上がるというデータがあれば、加味できると思います。次回に間に合うかどうかはわかりませんが、一度検討させていただきます。</p>
<p>委員長</p>	<p>最初に出していただいた川西市に関する数字の時系列データを見ても、高い目標値を設定するのは現実離れしてしまうので、今回のように現実に基づいた素案提示になっているのだと思います。ただ、今ご説明いただいた部分などは加味できるかと思うので、時間の制約はありますが、検討をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>市内の事業者が人材確保で困っていることを、今回のビジョンに入れるかどうか、施策まで考えるかどうかということはあると思いますが、困っている状況が出始めています。飲食店では人を採用できず、開店時間を減らさないといけなくなっており、ゆくゆくは閉店しなければならないかもしれないという話も聞いています。ビジョンでは、職を探している人の支援は具体的に書いていると思いますが、働き手を求めている事業者側に対する支援の視点があまり書かれていないと思います。そこを見据えておく必要があるのではないかと思います。</p> <p>大学の中にいる人間として状況をお話すると、学生は2～3つのアルバイトをしているのが当たり前になっており、クラブの日時を合わすことができない状況です。課外活動はまだしも、授業や課題もアルバイトの影響でできないという話を結構聞きます。学業優先と思っていましたが、突っ込んで聞いてみると、アルバイト先が1ヵ月先まで時間を確保しにきています。「この日までは予定を入れなくてほしい」というぐらい、人材獲得競争、時間の奪い合いが発生しています。大阪の中心地でもそのような状況になっているので、川西でもかなり厳しい状況になっていると思います。そうしたことについてどのようにサポートするのか、早い段階から考えておく方がいいと思います。マッチングさえできれば、地元で働きたい大学生が多いと聞きますが、地元では情報を見つけられないとも聞いています。情報共有ということで宜しくお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>労働者の獲得が重要であることは先ほどもお話しさせていただき、そのような状況が起きていることも感じています。飲食店が営業時間を短縮されたり、休業されていたりすることからも人手不足が進んでいること、その支援の必要性も認識しています。例えば、従業者を募集する方法をセミナーとして実験的にできないか、といったことを検討しています。この観点は重要であり、事業者が人手不足で持続できない可能性があるということも記載すべきポイントだと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>今のご意見は重要だと再認識しました。基本方針4「産業を担う人材確保と育成」の項目は、今まで以上に重要になっていますので、ここを強調するような書</p>

事務局	<p>き方、示し方が大事だということと、63ページの評価指標が物足りないということを感じました。評価指標は、どちらかと言えば市民の視点からの数字になっていますので、事業者の人材確保状況がどうなっているのか、基本目標としてどのあたりの水準を求めていくのか、もし出せるようであればということで結構ですが、求職に関連した数字も重要な観点だと思います。</p> <p>たくさんのご意見をありがとうございます。今回の資料は現計画を見直すような形で作成しており、今後、ビジョンとして相当の加筆・修正が必要だと考えています。特に、現状の事業ありきではなく、方向性ありきで追記していくようにしたいと思います。</p>
委員	<p>基本方針1、2でもありましたが、農業と起業の話はリンクしてくると思います。農業に関することでは、どうしても維持という視点が出てきます。そこで新たに就農する方々は本来なら起業の枠に入りますが、どちらかというとな産業の維持要員として捉えられてしまい、支援の枠組みから外れるというパターンがよく見られます。また、中心市街地から外れると起業しても支援してもらえないというイメージで捉えられないようにする必要があります。持続することも重要ですが、新たに商工業、農業を始める方々への支援も「見える」形になるといいなと思います。その点では、基本方針2と3のリンクをどのように考えるのかが気になります。例えば農業では、労力が必要な時期に季節的な部分が多く、どうしても春先や収穫の時期に忙しく、働き手が一年中ではなくスポット的に欲しい現実があります。そこでスポット的に働く人たちをどのように捉えるか、人材をいかに確保するかが課題です。また、短時間だけ働きたいのは農業者だけではなく、昼間に子どもを学校に送り出している親御さんなどは、短時間なら働けるといふこともあると思います。それをいかにマッチングするか、同時にそれをどのように評価するかも重要かだと思います。</p>
委員長 事務局	<p>ありがとうございました。事務局からはよろしいでしょうか。</p> <p>農業の新規就農を起業と捉えていなかったところはあり、それは新たな観点だと思います。川西市の場合、農業の企業化、つまり会社組織にして農業をするような大規模な農地がないという難しさはありますが、農業者が起業家であるということは確かにその通りです。新たに就農された方がイチゴを栽培し、販売もされており、まさにこれは起業と言えらと思います。その観点は研究していきたいと思います。</p>
委員長	<p>「起業」と「企業」の両方の視点があったかと思いますが、追加できるのであればよろしくお願いします。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p> <p>事務局からも、コワーキングスペースや工業の活性化、事業承継についてもご意見をいただきたいということになっています。議論の中でもたくさんのご意見を頂戴しましたが、もう少し意見を募りたいところはありませんか。よろしいで</p>

	しょうか。
事務局	- 特になし -
	<b>議題(3)その他</b>
委員	スケジュール感だけ教えてください。次回は11月に開催されると思いますが、その後、何回議論し、どのタイミングで確定し、いつパブリックコメントをされる予定なのでしょうか。
事務局	11月9日に答申案をいただき、12月19日から年明け1月までの1か月間にパブリックコメントを実施します。また、パブリックコメントに出す前に議会に説明し、2月上旬のパブリックコメント後に議員協議会で話し、2月中旬に市民と議員の意見を公表、最終的に3月に産業ビジョンを策定することになります。
委員長	ありがとうございました。
事務局	作業が遅れている状況で、できればメール等でご意見をお願いしたいと考えています。素案については構成などもかなり変更しなければいけない状況のため、できるだけ早くご覧いただき、必要な場合はパブリックコメント後にも修正をせざるを得ないと感じています。どこまで作業できるかは事務局次第ですが、無理なお願いをすることは改めてお詫び申し上げます。
委員長	提案シートでもメールでも結構ですので、ぜひご意見を事務局にお寄せいただきたいと思います。コワーキングスペースや既存工業に対しどうしていくのか、あるいは事業承継も大きな課題としてあります。そこに留まらず、これまで本当に多様なご意見をいただきました。次回委員会はビジョンをとりまとめる最終段階になりますので、お時間の許す限りご意見をいただければ幸いです。第4回に向け、少しでも早く各委員に改定案をお示しいただけると予習時間ができるので、お願いしておきたいと思います。
	その他、よろしいでしょうか。
委員	- 特になし -
委員長	それでは、これで本日の議題はすべて終了になります。 議事録は、事務局で作成していただいたものを私が確認させていただき、承認するという手続きを取りたいと思いますが、今回もそれでよろしいでしょうか。 では、これで審議は終了となります。進行を事務局にお返しいたします。
委員	- 了承 -
	<b>4、閉会</b>

事務局	<p>委員長、円滑な会議の進行をありがとうございました。</p> <p>委員の皆様にも多くの貴重なご意見・ご議論をいただき、ありがとうございました。</p> <p>本日、お時間の都合上、発言いただけなかったポイントなどございましたら、ご意見・ご提案シートのご提出をお願いいたします。</p> <p>なお、シートの提出は10月20日（金）までにメールでお願いします。</p> <p>次回の会議は11月9日（木）を予定しております。</p> <p>長時間にわたり、ありがとうございました。オンラインでご参加の方はズームミーティングからの退出をお願いいたします。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>
-----	--